

# 市民公開講座

予防・治療から社会復帰へのケア ～最近の進歩～

## 平成27年度 第3回 「関節リウマチ」

開催日時: 11/1(日) 13:30～15:30 会場: 森ノ宮医療大学  
(13:00 受付開始)

### 基調講演

#### ■ 関節リウマチ —診断と治療—



大阪府立  
急性期・総合医療センター  
免疫リウマチ科主任部長

藤原 弘士

関節リウマチの治療は近年飛躍的に進歩し、今なお進歩し続けています。関節リウマチの症状、経過、診断、そして最新の治療法について、大阪府立急性期・総合医療センターでの経験をもとに最近の話題について説明させていただきます。

### 講演 I

#### ■ 関節リウマチとリハビリテーション



森ノ宮医療大学保健医療学部 理学療法学科教授 河村 廣幸

関節リウマチに対するリハビリテーションは、早期より開始する方が効果的ですが、臨床現場ではあまり行われておらず、関節破壊が進んでから対症療法的に行われることが多いです。今回は、早期から行える関節保護の方法について説明していきます。

### 講演 II

#### ■ 関節リウマチと鍼灸療法



森ノ宮医療大学保健医療学部 鍼灸学科講師 辻丸 泰永

リウマチ患者の病苦は単に患者の身体面のみにとどまらず、精神的、社会的、経済的側面を含む生活全体に及んでいます。鍼灸治療が介入する時は、リウマチ患者さんの辛いこと、あるいは不安に思っていることにアプローチできるかどうかかが、非常に重要です。鍼灸治療がどのように関わっていけるかをご説明させていただきます。

### 講演 III

#### ■ 関節リウマチと看護



森ノ宮医療大学保健医療学部 看護学科講師 外村 昌子

関節リウマチは特徴的な症状として手指関節の変形もありますが、足の関節でも関節炎や変形を起こします。変形により突出した皮膚に胼胝(タコ)や潰瘍を生じるため、これらへの感染予防やケアが重要になります。今回は「フットケア」を中心に看護の立場からお話しさせていただきます。



### 司会

森ノ宮医療大学  
学長 荻原 俊男

入場無料 (定員 100名)

事前の申込は不要です。当日、直接会場にお越しください。(定員に達した場合は入場を締め切らせていただきますのでご了承ください)



森ノ宮医療大学は大阪市健康増進計画「すこやか大阪21」の趣旨に賛同し、「すこやかパートナー」として活動しています。



大阪市営地下鉄中央線「コスモスクエア駅」  
②番出口より徒歩1分(南へ約90m)



想いのすべてを、医療の力に。



# 森ノ宮医療大学

保健医療学部 鍼灸学科 理学療法学科 看護学科  
大学院 保健医療学研究科 保健医療学専攻 修士課程